

令和6年度 海外在住者の募集要項

海外(日本国外)在住の方を以下の要領で募集します。

なお、募集対象は正科生のみであり、科目履修生への出願はできません。

1 出願資格

以下①～④の条件をすべて満たしていること。

① 学歴

志願種別	出願資格	
正科生	1 学 年 入 学	日本の高等学校卒業に相当する学歴があること。
	2 学 年 編 入 学	大学に休学期間を含めず1年以上在学し、30単位以上修得していること。
	3 学 年 編 入 学	・大学又は短期大学卒業に相当する学歴があること。 ・高等専門学校(5年制)、高等学校専攻科、専修学校専門課程(修業年限2年以上等、文部科学大臣の定める基準を満たしていること)を修了していること。 ・大学に休学期間を含めず2年以上在学し、60単位以上修得していること。
	教 職 生	日本の大学卒業の学歴があること。
	再 入 学	過去に本学に在学して、前学籍と同一の学部・学科(専攻)に入学して卒業をめざすこと。

(注) 学歴は代表的な例を記載しています。出願資格の詳細は入学要項をご覧ください。

② 二重学籍の禁止

国内・国外を問わず短期大学、大学及び大学院に在学していないこと。

③ 健康状況

本学の授業及び各種行事等に参加する上で支障のない健康状況であること。

④ その他

(1) 外国籍の方は、**日本語能力試験2級又はN2以上**を所持していること。

(2) 本学で実施するスクーリング・科目修得試験等の行事に出席できること(すべて日本国内で実施します)。

したがって、来日するためのビザの取得が必要な場合があります。**本学の入学が認められても「留学ビザ」は取得できません**ので、来日するためのビザが取得できるかは本人の責任において調べておいてください。

2 出願書類

出願書類は年度ごとに作成していますので、必ず当該年度の入學志願書等を使用してください。

提出書類は、各自に該当するケースに応じて下表を参照し提出してください。

一度提出された書類は、**原則として返却いたしません。**

提出書類		海外在住の		備考
		日本人	外国人	
①	入學志願書	○	○	原則として日本語で記入してください。また、現住所等、必要に応じて英語で記入してください。 ただし、氏名(カナ)については必ずカタカナで記入してください。
②	学籍簿	○	○	日本人の方は、氏名記入欄は必ず漢字 で記入してください。 なお、写真はタテ4cm、ヨコ3cmの 証明用写真 。正面上半身、脱帽、無背景、1年以内に撮影されたものに限りま。
③	保証書	○	○	所定用紙に、 <u>保証人が自筆(日本語)</u> で記入してください。
④	志望理由書	○	○	所定用紙に、自筆(日本語)で記入してください。
⑤	正科生用入學登録カード	○	○	入學諸費用の納入や志願者データの登録のために用いる用紙です。 日本国内又は国外のどちらから入金するかによって振込方法が異なります。(注1)
⑥	資格証明書 (注2)			
	成績証明書	○	○	発行から1年以内の証明書を提出すること。 なお、 出身校が日本国外の学校の場合は、英文証明書 を提出してください。(注3)
	卒業証明書	○	○	
	卒業証書 (注4)	○	○	海外の学校では卒業証明書が発行されない場合があります。 このような場合は、卒業証書の原本を提出してください。
⑦	戸籍記載事項証明書又は 戸籍抄本(旧氏名を記載したもの)	○	—	⑤の資格証明書と現在の氏名が異なる場合に提出してください。 発行から3か月以内のものに限りま。
⑧	日本語能力試験認定結果 及び成績に関する証明書 (2級又はN2以上)	—	○	証明書の発行については、現地実施機関に確認してください。
⑨	身元保証書<様式1号>	○	○	身元保証人は、提出書類①及び②の保証人と同一にしてください。 (注5)
⑩	氏名使用に関する承諾書 <様式2号>	—	○	本学における各自の氏名を登録するために必要です。 英語 30文字 以内で届け出てください。(注6)
⑪	海外宛郵送希望届 <様式3号>	○ (いずれか 1通を提出)	○ (いずれか 1通を提出)	本学からの郵送物を、 居住する日本国外へ直送することを希望する 場合に必要とします。(注7)
⑫	郵送物等仲介誓約書 <様式4号>			本学からの郵送物を、居住する日本国外へ直送するのではなく、 日本在住の身元保証人を仲介して受け取りを希望する 場合に必要とします。 仲介者となる身元保証人は日本人とし、身元保証人本人に記入してもらってください。
⑬	学歴記入表<様式5号>	○ (該当者のみ)	○ (該当者のみ)	日本国外の学校に入学したことのある方は、提出が必要です。 小学校から最終学歴までを年代順に記入 してください。
⑭	パスポートの写し	—	○	写真・氏名・生年月日等の個人情報が記載されたページのコピーを提出してください。

※その他、各自の状況に応じて、上記のほかに提出を求める場合があります。

<前述の出願書類提出上の注意>

(注1) 入学諸費用の納入について

<日本国外から振り込む場合>

後述「4」に記載されているとおりです。「正科生用入学登録カード」を振込用紙として使用することはできませんが、銀行用又は郵便局(ゆうちょ銀行)用に氏名等の必要事項を記入し、提出してください。

<日本国内から振り込む場合>

後述「5」に記載されているとおりです。この場合、入学課に指定の「正科生用入学登録カード」を請求し、必要事項を記入の上、指定金額を納入してください。

銀行用又は郵便局(ゆうちょ銀行)用のいずれかを使用、又はATM・インターネットバンキングで振り込んでください。

入学諸費用納入の領収印を押印された上で、提出してください。ATM・インターネットバンキングで納入した場合、領収印は不要です。ATMから発行される「明細票」(インターネットバンキングの場合は振込完了の画面を印刷したもの)を提出してください。

(注2) 出願資格により必要となる資格証明書は異なります。詳細は入学要項にて確認してください。

(注3) 出身校が日本国外の学校の場合

当該校にて成績証明書・卒業証明書(卒業証書)が英文で発行できない場合、現地の大使館等の公的機関で英訳された証明書の原本を提出してください。翻訳の手数料は本人負担とします。

(注4) 卒業証書の原本のみ所定の事務手続を経て、日本の郵便局から“EMS”により返却します。

“EMS”は、比較的早く到着し、郵便の履歴を追うことができる郵送方法ですが、**郵便事故に責任を負えません。あらかじめご了承の上、出願してください。**

なお、日本国内に保証人等が在住しており、送付可能と思われる場合は、日本国内の方へ書留郵便にて返却させていただきます。

(注5) 各自の身元を保証する身元保証人が必要です。該当する方を記入してください。

身元保証人は、成人であれば男女・国籍を問いません。身元保証人欄には、身元保証人直筆で和文又は英文の署名が必要です。

また、入学諸費用を海外銀行から振り込んだ場合、別紙「身元保証書」の「4その他」欄に銀行名等を記入してください。

(注6) 海外在住外国籍の方の“氏名の取扱”について

原則として、**パスポートに記載された英語**で記入してください。

なお、電算処理上、登録できる文字数は**30文字**までです。氏名が**30文字**を超過する場合は、**30文字**以内に収まるように簡略して、別紙「氏名使用に関する承諾書」第2項にアルファベットで記入してください。

(注7) 本学からの郵送物を居住する日本国外へ直送することを希望する場合は、日本国外の住所を記入してください。

電算処理上の登録文字数の関係から、スペースを含め1行を25文字以内3行で収まるよう、英語で記入してください(. (ドット), -(ハイフン), #(シャープ)以外の記号は使用できません)。

3 日本国外居住地への郵送物の送付について

以下の要領で、本学からの郵送物を日本国外居住地へ直送します。

- ① 本学が定める各種手続の期限は、対象によって消印有効のものがありますが、日本国外に居住する方についてはすべて必着とします。
- ② 郵便物の不達・遅配等の事故は、本学では一切責任を負いませんので、余裕をもって手続してください。
- ③ 入学諸費用のほか、海外郵送料17,000円が必要となります。
納入金額・納入方法等については後述「4」又は「5」を参照してください。
- ④ 海外郵送料(事務手数料を含む)17,000円は1年分(下表参照)相当のため、年度更新時に年度授業料等に海外郵送料を加算した金額を自動的に徴収します。郵送先を日本国内へ変更する場合は、所定の手続を行ってください。

入学時期	適用期間
4月入学(前期)	4月1日～翌年3月31日
10月入学(後期)	10月1日～翌年9月30日

- ⑤ 海外郵送料は、年度途中で日本国内に住所変更しても、理由を問わず返金しません。
- ⑥ 海外郵送料に含まれる郵送物の内訳は下表のとおりです。

	入学初年度の送付物の概要	2年目以降の送付物の概要
第1段階	(1)入学許可書 (2)学生証等	
第2段階	(1)学修要覧 (2)教材要綱 (3)レポート用紙等	
随時	教材・各種手引等	

- ⑦ 上記以外のもの、発送に伴う郵便料金は本人負担です。

4 日本国外銀行からの入学諸費用の納入について

日本国外の居住地で直接本学からの郵送物の受け取りを希望し、かつ**日本国外の銀行から入学諸費用等を振り込む場合**には、以下のことに留意してください。

- ① 入学時の納入金
- ② 送金方法

内 訳	金 額
選 考 料	10,000円
入 学 金	30,000円
授 業 料	100,000円
補 助 教 材 費	5,000円
校 友 会 準 会 員 会 費	3,500円
海 外 郵 送 料 (事務手数料を含む)	17,000円
合 計	165,500円

- (1) 現地の銀行より「**円建て**」で、海外送金(電信扱)してください。
- (2) 次の③に掲載している本学指定預金口座(三井住友銀行神田支店)へ「①入学時の納入金(165,500円)」の金額が振り込まれるように送金してください。

『日本国外の銀行から日本へ送金する際にかかる手数料は、依頼人(本人)負担となります。現地銀行(海外)により手数料が異なるため、左表①には掲載しておりません。また、リフティングチャージ等、送金が日本国内銀行に到着した際にかかる手数料も、依頼人(本人)負担となります。』現地銀行(海外)にて確認の上、振込金額をお支払ってください。

『(1)日本に「円建て」で、(2)受取人(大学)の銀行口座に円で165,500円が送金されるように、(3)送金に関わる手数料は全て依頼人(本人)が負担する』ということを現地銀行(海外)の方に伝えて送金してください。

③ 送金先口座

口座名	ミツイスミトモギンコウ カンダシテン フツウヨキン 三井住友銀行 神田支店 普通預金 9140856 SUMITOMO MITSUI BANKING CORPORATION KANDA BRANCH, SAVINGS ACCOUNT NO. 9140856
受取人	ニホンダイガクツウシンキョウイクブ 日本大学通信教育部 “NICHIDAI TSUUSHIN”
参考	三井住友銀行の SWIFT CORD : SMBC JPJT

個人情報情報を明記した「正科生用入学登録カード」は、前述「2 出願書類」一式とともに必ず提出してください。

費用が、正しく納入されていない場合は、“保留”扱いとなり、入学及び学修開始時期が遅延しますので注意してください。

5 日本国内銀行又は郵便局(ゆうちょ銀行)からの入学諸費用の納入について

日本国外の居住地で直接本学からの郵送物の受け取りを希望し、かつ日本国内の在住者を通じて日本国内の銀行又は郵便局(ゆうちょ銀行)から入学諸費用等を振り込む場合には、以下のことに留意してください。

① 入学時の納入金

内 訳	金 額
選考料	10,000円
入学金	30,000円
授業料	100,000円
補助教材費	5,000円
校友会準会員会費	3,500円
海外郵送料 (事務手数料を含む)	17,000円
合 計	165,500円

② 納入方法

振り込みに際して、国内在住の仲介者は本学指定の振込用紙を使用、又はATM・インターネットバンキングで振り込んでください。

入金までの手順は以下のとおりです。

- (1) 国内在住の仲介者が、入学課(Tel.03-5275-8933)宛に指定の振込用紙を事前に請求する。
- (2) 国内在住の仲介者が、当該振込用紙を用いて前述①の入学諸費用を国内の銀行又は郵便局(ゆうちょ銀行)の窓口又はATM・インターネットバンキングで振り込む。

ATM・インターネットバンキングで納入する場合は、入学要項の「ATM・インターネットバンキングを利用した入学諸費用の納入について」を参照し、手続きしてください。

なお、ATM・インターネットバンキングでの納入方法については、ホームページでもご案内しております。

- (3) 志願者本人の必要事項を明記した上で、当該振込用紙を前述「2 出願書類」一式とともに必ず提出する。
- (4) 時期によっては本学指定の振込用紙を使用できない場合がありますので、ご了承ください。

費用が、正しく納入されていない場合は、“保留”扱いとなり、入学及び学修開始時期が遅延しますので注意してください。

6 入学資格に係る事前書類審査について

日本国外の学校形態は国ごとに多様なため、卒業している場合においても稀に本学入学資格として認められないことがありますので、あらかじめご了承ください。

なお、本学入学資格として認められなかった場合には、入学諸費用としてお振り込みいただいた金額を全額返金いたしますが、返金には1か月前後を要します。入学資格に不安のある方は出願前に事前審査も行います。次の①～③に該当するPDFデータをご準備の上、下記お問い合わせフォームよりご連絡ください。

ご準備いただくもの	備考
①出身校の成績証明書(英文証明書)	・英文証明書が発行されない場合、必ず大使館等の公的機関の翻訳を添付してください。 なお、本人訳は無効です。
②出身校の卒業証明書(英文証明書) 発行不可の場合は、卒業証書(原本)の提出が必要です。	・証明書に裏面がある場合、裏面も必ずスキャンしてください。出願時には証明書原本の提出が必要となります(卒業証書原本は、後日、書留便にて返却いたします)。
③学歴記入表	小学校から最終学歴に至るまでを年代順に記入してください
④ご希望の学部学科(専攻)	お問い合わせ内容に記載してください

【お問い合わせフォーム】

<https://www.dld.nihon-u.ac.jp/contact/>



事務課選択 **必須**

入学課

※上記以外へのお問い合わせは、[こちら](#)からお電話をお願いいたします。学修支援センターへのお問い合わせはポータルサイト内リンクの「学修相談フォーム」からお問い合わせください。

お名前 **必須**

日大 太郎

メールアドレス **必須**

xxx@xxx.com

電話番号 **必須**

090xxxxxxxx

お問い合わせ内容 **必須**

お問い合わせ内容を入力してください。

お問い合わせ内容を確認

入学課に設定

海外校審査を希望する旨を記載してください。追ってメールでご連絡いたします。

6

令和6年度用

お問い合わせ後、1週間以内にお問い合わせ回答メールが届きます。
そちらのメールアドレス宛に、事前審査用書類①～③をお送りください。
本学で①～③を受理後、入学資格の有無を審査します。目安として1～2週間後に結果が判明します
ので、入学資格の有無を本人宛にメールで連絡します。

7 「日本国外の学校」特有の注意事項について

- ① 「日本国内の学校」に比べ、選考に多くの時間を要します。入学要項3ページの入学許可書発送予定日にかかわらず、出願書類の受付から入学許可まで約3週間を要しますので、余裕を持ってご出願ください。
- ② 教員免許状取得の際は、本学の入学審査以外に都道府県教育委員会による「教育職員免許法第18条」に基づく検定が必要です。大学卒業者は特にご注意ください。

8 その他

- ① 外国籍の方の氏名表示方法は、アルファベットで統一させていただきます。
したがって、本学が発行する証明書等に表示される**氏名はアルファベット表記となり、母国語による氏名の表示はできません。**
- ② リポート提出だけでは単位は修得できません。
科目修得試験及びスクーリングを受けるために、その都度来日する必要があります。
教材・補助教材等はすべて日本語で作成されています(一部の教材を除く)。
- ③ 教材のほか、参考書等を取り寄せなければならないことがあります。この場合、本人負担での購入となります。
- ④ 日本国外からの出願の場合、**国内在住の方より入学許可までに時間を要します。**
したがって、**希望する入学時期に入学できない場合や、入学できても学修の着手に遅れが生じる場合がありますので、**早めに出願手続きをしてください。
- ⑤ 日本大学学生生徒等総合保障制度による保険は、原則として加入できません。
- ⑥ 問い合わせ先
日本大学通信教育部 入学課
TEL 03-5275-8933
お問い合わせフォーム <https://www.dld.nihon-u.ac.jp/contact/>
なお、問い合わせについては必ず“日本語”をお願いします。



以 上

身元保証書

年 月 日

日本大学通信教育部長 殿

私は、以下の学生に貴大学の規則を守らせるとともに、その身元及び学費一切を保証し、貴大学に迷惑をかけないことを誓約します。

1 学生本人について

氏 名		生年月日	(西暦)	年	月	日
-----	--	------	------	---	---	---

2 身元保証人について

氏 名		生年月日	(西暦)	年	月	日
本人との 続 柄		国 籍				
現 住 所	〒					
電話番号		携帯電話 番 号				
メールアドレス						

3 日本在住の連絡先について ※保証人以外に該当者がいる場合のみ記入

氏 名		生年月日	(西暦)	年	月	日
本人との 続 柄		国 籍				
現 住 所	〒					
電話番号		携帯電話 番 号				
メールアドレス						

4 その他 (日本国外の金融機関から入学諸費用を振り込んだ場合のみ、記入願います)

銀行名		支店名	
<input type="checkbox"/>	ネットバンキングを使用した場合は、チェックを入れてください。		

以 上

氏名使用に関する承諾書

年 月 日

日本大学通信教育部長 殿

私は、貴大学への入学にあたり、氏名の取扱に関して以下の運用方法に同意することを誓約します。

第1項

パスポートの氏名(又はパスポート取得時に申請する私の氏名)は、以下のとおりです。

氏 名 記 入 欄

(注意) 氏名の記入にあたっては、英語を用いて必ず記入すること。

第2項

在学中は以下、氏名記入欄に記入した氏名を用いること。

氏 名 記 入 欄

(注意) 在学中及び海外への郵送物を送付する際の氏名として取り扱われます。

第3項

在学中に婚姻等、相当の理由により氏名の変更があった場合は、所定の手続を経て学生課に申し出ることにより氏名を変更すること。

第4項

卒業又は退学後に氏名が変更された場合でも、第2項又は第3項にて登録した氏名を変更できないこと。

以 上

< 様式 4 号 >

郵送物等仲介誓約書

年 月 日

日本大学通信教育部長 殿

私は、以下の学生と貴大学との仲介人として、貴大学からの郵送物等の受け渡しについて、責任をもって対処することを誓約します。

1 学生本人署名欄

氏 名		生年月日	(西暦)	年	月	日
-----	--	------	------	---	---	---

2 仲介人署名欄

氏 名		生年月日	(西暦)	年	月	日
本人から見た続柄		国 籍				
現 住 所	〒					
電話番号		携帯電話番号				
メールアドレス						

以 上

学 歴 記 入 表

年 月 日

氏 名		生年月日 (西暦)	年 月 日
-----	--	-----------	-------

下表に小学校(Primary School)から最終学歴に至るまでを年代順に詳しくご記入ください。

1 学 歴 (Academic Background)

学 校 名 Name of School	所在地 (国名・都市名) City and Country	在 学 状 況 Dates Attended		修学年限 Number of Years Attended	取得学位等 Degree or Certificate
		Year	Month		
	Country	From	年 月	年 か月	
	City	To	年 月		
	Country	From	年 月	年 か月	
	City	To	年 月		
	Country	From	年 月	年 か月	
	City	To	年 月		
	Country	From	年 月	年 か月	
	City	To	年 月		
	Country	From	年 月	年 か月	
	City	To	年 月		
	Country	From	年 月	年 か月	
	City	To	年 月		
通 算 修 学 年 数 Total Number of Years				年 か月	

2 兵 役 (Experience of Military Service Duty)

有 無
Yes No

種類
Status _____

期間 From 年 月
Duration To 年 月
Year Month

以 上